

## ボランティア活動 対象経費の例示

### 支 出

	科 目	説 明
①	諸謝金	勉強会や研修会、講座の開催に伴う講師料や謝礼品
②	消耗品費	文房具、用紙、電池、インクカートリッジ、名札、エプロン 等
③	印刷製本費	コピー代 写真現像料 フィルム代等
④	会議費	会議茶菓代等
⑤	通信運搬費	切手代 送料等
⑥	研修費	外部で開催される勉強会や研修会、講座の参加料や受講料
⑦	器具什器費	整理棚、パソコン、工具類等
⑧	賃借料	施設借り上げ料、物品レンタル使用料
⑨	損害保険料	V行事保険
⑩	修繕費	備品の破損・改修等
⑪	資料図書費	スキルアップを目的とする書籍
⑫	材料費	製作費用
⑬	交通費	電車・バス・高速・駐車場代、自家用車での移動費（１５円／１ｋｍ）
⑭	積立金	必要な備品等の購入のための資金

ア. 上記の科目が補助対象となります。

イ. ①消耗品費：単価１０，０００円以下のもの

ウ. ④会議費、研修費：グループ内会議や研修会でのお弁当やアルコール類は補助対象外となります。

エ. ⑤通信運搬費：電話代は補助対象外となります。

オ. ⑦器具什器費：単価１０，００１円以上１００，０００円以下のもの

カ. ⑬交通費：領収書発行できるものに限る。但し、領収書なき場合は公共交通機関利用台帳を提出してください。

自家用車での移動費は自賠責保険における自家用車利用時の基準と同額の設定にしています。

※領収書名はグループ名をお願いします。領収書がないものは活動費として認められませんので、ご注意ください。